

2023年10月25日
株式会社 円谷プロダクション

「かいじゅうステップ SDGs 大作戦 미래の給食週間」 こども園食育プログラム開催レポート



円谷フィールズホールディングス傘下の株式会社円谷プロダクションは、全国で給食事業を手掛ける魚国総本社の協力のもと、10月23日(月)から10月27日(金)まで、給食を通してSDGsを学ぶプログラム「かいじゅうステップ SDGs 大作戦 未来の給食週間」を実施しています。10月25日(水)には関連イベントとして、大阪府のこども園で食育プログラムを実施しました。

「かいじゅうステップ SDGs 大作戦 未来の給食週間」では、SDGs（持続可能な開発目標）が掲げる社会課題について啓発するため、全国の幼稚園・保育園の約5万人の園児を対象に、会期中は、フェアトレードの「ごま」やレインフォレスト・アライアンス認証の「バナナ」を使ったスイーツ、環境負荷低減に貢献する大豆ミートや循環型農畜産による鶏肉を用いたメニューなどの特別な給食メニューを提供しています。また、円谷プロの企画「かいじゅうステップ SDGs 大作戦」とのコラボレーションで、子どもたちがSDGsを楽しく学ぶことができる取り組みとなっています。

本企画の一環として、大阪府のこども園、白鳩チルドレンセンター南丘では、「かいじゅうステップ SDGs 大作戦」に登場するキャラクター「ピグちゃん」が登場し、園児たち（5歳児クラス・41名）がSDGsについて学ぶ食育プログラムを開催しました。

はじめは、ショートアニメ「かいじゅうステップ SDGs 大作戦 うみピカピカだいさくせん」を観て、海洋ごみの問題について学びました。その後は「ピグちゃん」が登場し、子どもたちは大喜びで歓迎しました。記念撮影を行ったあとは子どもたちからピグちゃんへ歌のプレゼントがあり、楽しいふれあいの時間を過ごしました。

給食の時間になると、普段は使われることの少ないサメ肉を使用した「フライドシャーク オーロラソース」を中心としたメニューで、「うみピカピカだいさくせん」のストーリーを振り返りつつ、おいしく食事をとりました。参加した園児からは「肉、魚は大切に食べる」、「海に行ったらゴミを拾うようにする」などと感想があり、SDGsについて理解が深まった様子でした。

おやつ時間では、フェアトレードの「ごま」とレインフォレスト・アライアンス認証の「バナナ」を使った「バナナセサミケーキ」が提供されました。エクアドルの田邊農園 農園主・田邊正裕氏が来園され、環境に守りながらバナナを育てる方法についてお話しして頂きました。

担任の先生からは「今回の給食・おやつメニュー、アニメを通して、子どもたちが真剣かつ、楽しそうに学んでいました。普段から子どもたちには分かりやすい言葉を使ってSDGsについて教えていますが、このプログラムでさらに知ってもらうことができたと思います。」と、喜びの声もあり、子どもも大人も楽しくSDGsを学べるイベントとなりました。

「かいじゅうステップ° SDGs 大作戦 미래の給食週間」イベント開催概要

- ・イベント名：「かいじゅうステップ SDGs 大作戦 未来の給食週間」食育プログラム
- ・期間：2023年10月23日（月）～27日（金）
- ・場所：大阪府豊中市 幼保連携型認定こども園 白鳩チルドレンセンター南丘
- ・参加人数：5歳児クラス・41名
- ・登場キャラクター：ピグちゃん

「かいじゅうステップ° SDGs 大作戦 未来の給食週間」開催概要

- ・イベント名：「かいじゅうステップ SDGs 大作戦 未来の給食週間」
- ・期間：2023年10月23日（月）～27日（金）
- ・対象：全国の幼稚園・保育園・こども園（対象：約5万人）
- ・企画：円谷プロダクション 魚国総本社
- ・協賛：ヤンマーホールディングス ANA フーズ 九鬼産業

「かいじゅうステップ° SDGs 大作戦」について

ウルトラマンシリーズに登場する人気怪獣が、かわいい“こどもかいじゅう”となって登場するアニメ『かいじゅうステップ ワンダバダ』では、SDGs（持続可能な開発目標）について初めて学ぶ子どもたちのための、アニメーションの配信やイベント、出張授業など、活動をひろげています。

公式サイト：<https://sdgs.kaijustep.com/>

画像コピーライト：©円谷プロ©かいじゅうステップワンダバダ製作委員会

【本件および「かいじゅうステップ」シリーズに関する報道関係者様お問い合わせ先】

株式会社 円谷プロダクション パブリックリレーション部

<https://m-78.jp/contact-us/media/>